

第18回全国小学生タグラグビー大会 宮城県予選大会【実施要項】

目的 全国各地の小学生が、ラグビーからコンタクトを除いたタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。

主催 (公財)日本ラグビーフットボール協会

主管 関東ラグビーフットボール協会、宮城県ラグビーフットボール協会、

後援 スポーツ庁、朝日新聞社、仙台市

協賛 サントリーホールディングス株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社 BLK JAPAN

期間 令和3年12月4日(土) 10:00~

会場 シェルコムせんだい

競技規則 (公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。

※人数は4人制、コートのはさは横14m×縦20m程度(インゴール5m程度)とし、主催者が決定する。

競技方法 プール戦とトーナメント戦の併用を基本とするが、参加チーム数により決定する。

参加資格

- (1) 小学生4~6年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。
- (2) 原則、単一小学校の参加とする。但し、タグラグビー普及の地域差等により単一小学校でチームが組めない場合は、各都道府県の判断で出来るだけ多くの小学生が参加できるよう参加資格の調整を可とする。
- (3) 参加チームは成人2名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
- (4) 帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。但し、予選大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。
- (5) 帯同コーチは所属小学校長(複数であれば総て)の承認を受けていることが望ましい。但し、必ずしも小学校長の承認がなくても、帯同コーチの責任において参加することも可能とする。
- (6) 参加登録費(保険料含む)を納める。

※参加資格について不明な点は三地域協会、または大会事務局にお問い合わせください。

罰則 大会要項、大会諸規約、競技規則について違反などスポーツマンシップに反する行為があった場合は、厳重な罰則を行う。

安全対策

- (1) 大会期間中は主管団体が所定の救急指定病院を定める。
- (2) 大会期間中は、主管団体が担当医師及びメディカルスタッフ、ウォーターボーイを任命する。
- (3) 試合中の傷害について、当日の応急の医療処置は主管団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。
- (4) 大会期間中の保険は主催者(JRFU)でまとめて加入する。
- (5) コロナ対策として別紙(大会に関する感染防止対策について)の内容を遵守ください。

健康管理

- (1) 大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。
- (2) 試合中以外での病気傷害については、チーム内で処理すること。

肖像権 大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。
※公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。

費用

- (1) 旅費交通費支給はなし。
- (2) 参加費は1人400円とする。(例:1チーム7人の場合、400円×7人=2,800円)
- (3) 大会当日、チーム受付時に支払うこととする。

表彰 (1) 1位から3位チームを表彰する。

その他

- (1) **各チームよりレフリー1名を選出すること。**
- (2) 各チームに帯同コーチ1名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーを務めること。
- (3) 大会当日は、観客制限を行う。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大状況によって、大会開催の有無を含め、大会規模縮小など、制限をおこなうことがある。

申込期限 令和3年11月7日(日)

申込先 下記の大会事務局のEmailに**参加申込書とレフリー及びアシスタントレフリー選出届**を添付して送信ください。

宮城県予選大会事務局 〒988-0074 宮城県気仙沼市本町2丁目6-3
宮城県ラグビーフットボール協会普及育成委員会 佐々木 友良
☎ 080-1803-6050 Email:sasaki_f@waltz.ocn.ne.jp